

取扱説明書

歩行車『10257BL/RD 共通』

Ver.1.3



品質安全性を重視したSGマーク付き歩行車です。
財団法人製品安全協会の基準に適合した製品にのみSG表示しています。
SGマーク制度は、SGマーク付き歩行車の欠陥により発生した、人身事故に対する賠償制度です。

この度は、歩行車をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
取扱説明書をお読みにになり、本製品を正しく安全にお使いください。

取扱説明書をお読みにになった後は、必ず保管してください。

この製品は、自立歩行を補助する『歩行車』です。
それ以外の用途には、使用しないで下さい。

『安全上のご注意』 ※必ずお守り下さい

誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を区分して説明しております。



警告

死亡や重傷を負うおそれがある内容です

⊘ 最大使用者体重を超える方は使用しない。 禁止 本体が破損し、ケガをするおそれがあります	⊘ 大きな段差の所や階段では使用しないでください。 禁止 転倒してケガをするおそれがあります
⊘ 坂道や傾斜のある場所で駐車をしない。 禁止 転倒してケガをするおそれがあります	⊘ 勢いをつけて段差を乗り越えたりしない。 禁止 転倒してケガをするおそれがあります
⊘ 休息シートの上に立ったり、脚をかけたりしない。 禁止 転倒してケガをするおそれがあります	⊘ 踏切の横断は、斜めの角度で横断しない。 禁止 車輪が、レールの溝にはまる可能性があります
⊘ 休息シートに人を乗せて移動しないこと。 禁止 本体が倒れたり横転して、ケガをするおそれがあります	⊘ 歩行車を火気に近づけない。 禁止 部品の変形、劣化により破損しケガをするおそれがあります
⊘ 収納カゴ以外にものを掛けたりのせない。 禁止 重心が不安定になり転倒してケガをする恐れがあります	⊘ 歩行車を使用する際は、両手で操作する。 禁止 不安定になり、転倒してケガをするおそれがあります
⊘ 野外に放置しない。 禁止 本体が色あせや劣化により破損するおそれがあります	⊘ 気温が40度以上の場所に放置しない。 禁止 本体が熱くなりやけどをするおそれがあります
⊘ 子供には使用させない。 禁止 転倒してケガをするおそれがあります	⊘ 複数の人数で使用しない。 禁止 転倒してケガをするおそれがあります



絶対に分解したり修理、改造はしない事、部品の代用品は使用しないこと。

分解禁止 本体が正常にはたらかず、破損やケガの原因になるおそれがあります。

修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。



交通量の多いところ、混雑しているところ
及び、夜間での使用は十分注意すること。

厳守



ハンドルを、必ず両手で操作する。
厳守 本体が不安定になり転倒してケガをする
おそれがあります



ハンドル高さは、左右共に同じ高さに調整する。
厳守 本体が不安定になり転倒してケガをする
おそれがあります



ブレーキをかける際は、左右を同時にかける。
厳守 本体が不安定になり転倒してケガをする
おそれがあります

各部の名称



製品仕様

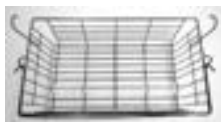
製品名		ピアチェーレウノ	※サイズについては、若干の寸法バラツキがございますので、ご了承ください。 ※ハンドル高さは、860mm以上にしないでください。後方に倒れやすくなる恐れがあります。 ◇収納カゴ 積載制限：5Kg
型番		10257BL/RD共通	
サイズ (mm)	幅	610	
	奥行	600	
	ハンドル高さ	780～860	
	座面幅	300	
	座面奥行	300	
	座面高	540	
質量(kg)		8.5	
最大使用者体重(kg)		100	
材質		スチール	

同梱品の確認

①



③



- ①□歩行車本体(ハンドル付)
- ②□背もたれユニット ×1
- ③□収納カゴ ×1
- ④□ハンドル固定ネジ ×2
- ⑤□取扱説明書×1

②



④



⑤

取扱説明書
歩行車
10257BL
RD 共通

組立手順

⚠ 組立及び調節は確実にすること

① 歩行車本体を開きます。

◇ 折畳まれている本体を広げます



◇ 歩行車が、完全に開いていること
サイドブレースが、定位置か手で上から押し確認

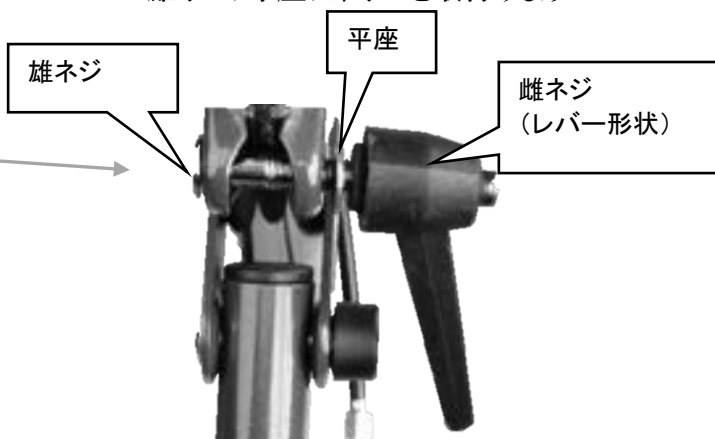


② ハンドルを取付けます。

◇ 固定ネジを仮締めします



◇ ネジの位置関係は下記を参照してください。
雄ネジ、平座、雌ネジを取付けます



◇ ハンドルユニットを取付けます
ハンドルを差込みます



◇ 高さを調整してネジを時計方向に回し固定します
※ 彫刻されたラインを中央に位置決めすること



③背もたれを取付けます。

◇本体のパイプに背もたれを取付けます



ピンを指で押しながらスライドさせます



◇ストッパーピンで確実に固定します



ストッパーピンが
確実に出ています

④収納カゴを取付けます。

◇休息シート下のパイプにカゴをのせます



◇カゴの取付完了



厳守

収納カゴには、荷物以外のものをのせないで下さい。

カゴの中に乳幼児などをのせないこと

折畳み手順

◇折畳み

休息シート
を上にあげ
持ち手のベ
ルトを引き
上げます



折り畳み
完了



◇開き方

ハンドグリ
ップを持ちな
がら前輪
キャスター
側に倒しま
す



完全に開い
ていること
を手で確認
して下さい



サイドブレースを手で上から押して
完全に開いているかを確認する



厳守

開いた時に中途半端な位置になっていないこと。

歩行中や休息中に勝手に折畳み状態になり、転倒シケガをするおそれがあります

ご使用方法

1.ハンドル高さ調節

◇身体に合わせてハンドルの高さ調節を行います。

左右のハンドルを同じ高さに合わせ、ネジを仮締めします。

”高さが決まったらネジを時計方向に回し固定します”



標準的な高さ調節の目安は
肘を30～40度曲げた高さに
ハンドグリップを持つ高さです

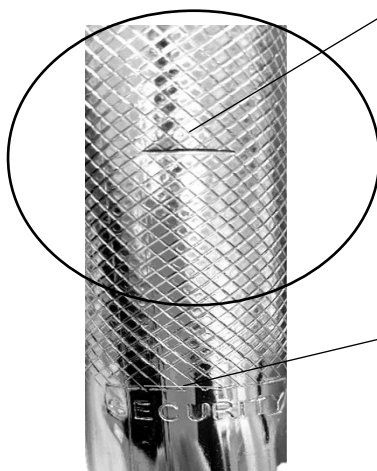
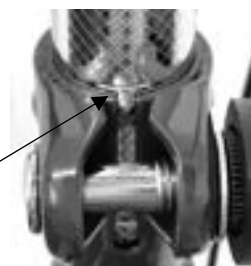


ハンドルは彫刻ラインを中央に
合わせ固定してください
左右に回りますので必ず中央
に合わせて固定してください
中央に合わせないと安定性が
悪くなり転倒するおそれがあり
ます。



ハンドルユニットのSECURITY
彫刻文字の上に細いラインがあ
りますが、そこでは固定しない
でくださいハンドルが高くなりすぎ
傾斜面で後方に転倒しやすくな
ります。下記を参照し深く彫刻
されたラインがハンドル高さのM
AX となります。

彫刻ライン上に
合わせ固定する



SECURITY の
上の細いラインで固定しない



厳守

左右両方ともに同じ高さに調節してください。

高さが違うと不安定になり、転倒しケガをするおそれがあります



厳守

ハンドル高さは、SECURITY文字のすぐ上の細いラインで固定しないでください。

ハンドルが、高くなり傾斜面で後方に転倒するおそれがあります

2. ブレーキ操作方法

① ハンドブレーキ

両手でブレーキレバーを握り制動して下さい。



両方の後輪キャスターが
ロックされます



② 駐車ブレーキ

ハンドブレーキレバーを下側に押し下げるとロックします



両方の後輪キャスターが
ロックされます



③ ブレーキ調整

ブレーキの効きが甘い場合は、調整して下さい。



アジャストボルトを時計方向に
回すとブレーキの効きが強くなります



アジャストボルト
ナット

調整が完了したらナット
を時計方向に回し固
定して下さい

④ 休息シートの使用法

休息シートに座る場合は、まず左右の駐車ブレーキをかけ、キャスターが動かないことを確認のうえ、ゆっくりと後ろ向きに腰かけて下さい。

△ 必ず左右両輪に駐車ブレーキを掛けること



厳守

歩行中にブレーキをかける時は、必ず左右同時に行うこと。
片方だけで止まろうとすると不安定になり転倒するおそれがあります



注意

駐車ブレーキをかける時は、平坦な場所で、左右両輪にかけること。
左右両輪にかけないと歩行車が動き転倒してケガをするおそれがあります



注意

ブレーキ調整をする場合は、平坦な場所で行ってください。
歩行車が、勝手に移動し転倒してケガをするおそれがあります

日常保守

ご使用前に歩行車全体をチェックしてください。

表面の汚れをクリーニングしながら、変わったことがないか確認しましょう。

問題とを感じる箇所が、あった場合は、ご使用時に困った時には確認してください。

ハンドルは、定位置
に左右が同じ高さに
固定されています
か？



必ず左右同じ高さで
固定して下さい

ハンドブレーキ、駐車
ブレーキの効きに問
題はありませんか？

サイドブレースは
完全に開いています
か？
不完全になっていない
こと



キャスターに極端な
振れ、ガタ、摩耗はあ
りませんか？

お手入れ方法

美しくお使い頂ける様に日頃のお手入れをお願いします。

◇雨などでぬれた場合は、乾いた布で水滴を拭き取ってください。

◇泥などの汚れが付着した場合は、布に水を含ませて汚れを拭き取ってください。

その後、乾いた布で拭いてください。

◇樹脂部分やシートの汚れがひどい場合は、市販の中性洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。

その後、乾いた布で拭いてください。



注意

雨ざらしになるような場所で保管しないで下さい。

色あせや本体の劣化が促進され破損したりして、ケガをするおそれがあります



禁止

中性洗剤以外は使用しないでください。

中性洗剤以外を使用した場合、変色、変質、劣化の原因となるおそれがあります



禁止

研磨剤入りのスポンジや、塩素系洗剤または、シンナー
クレゾールなどは使用しないでください。

塗装面やプラスチック部分が、劣化の原因となり破損するおそれがあります

保管について

◆歩行車は、ご使用後に汚れをクリーニングして保管してください。

◆直射日光の当たる場所、雨・風が直接当たる場所、高温多湿の場所には保管しないでください。

アフターサービス

保証について、この取扱説明書のP. 10保証規定をお読みください。

◇必ず、保証内容をよくお読みいただき、領収書またはレシートを大切に保管してください。

◇保証期間は、保証規定をご確認下さい。

◇保証期間中は、保証規定により無償修理させていただきます。

※保証期間内であっても有償修理になる場合がございますので、保証規定をよくご確認ください。

◇一般家庭用以外で使用された場合は、保証期間中であっても有償修理扱いとなります。

◇保証期間を過ぎている場合は、お買上げの販売店、若しくは弊社、お客様相談室までお問合せ下さい。
修理により機能が維持できる場合は、ご希望により有償修理させていただきます。

お客様相談窓口

本製品についてのお問い合わせは下記の連絡先までおねがいします

フリーコール/無料※海外から及びIP電話からは接続できません | 携帯電話・IP電話をご利用の場合(有料)



0120-775-818

03-6840-3389

受付時間: 平日 9:15~17:45 (土曜・日曜・祝日・年末年始・夏季休業日等を除く)

お客様お問合せフォームは、こちらのQRコードから。

パソコンからは、『ケンコー・トキナーお問合せ』で検索



ご使用時に困ったときには

歩行車をご使用になって『故障かな』と思われましたら、下記の項目をご確認下さい。
部品の劣化、摩耗、破損による修理が必要な場合は、販売店若しくは弊社の
お客様相談室までご連絡ください。

症状	確認点	対処方法
キャスターが固定されたまま動かない。	駐車ブレーキがかかったままになっていませんか？	駐車ブレーキを解除してください。
キャスターが、大きく振れる。	キャスターを固定しているボルトやナットが緩んでいませんか？	ボルトやナットが緩んでいる場合は購入販売店、または弊社お客様相談窓口までご連絡ください。
前/後のキャスターの回転が、普段と違う。	摩耗や亀裂はないですか？ 動作時にきしみ音や異常な音はしませんか？	△キャスターの摩擦や劣化により異音が発生している場合は、交換が必要です。 購入販売店、または弊社 お客様相談窓口までご連絡ください。
ハンドブレーキが効かない。	ワイヤーが伸びたり切れたりしていませんか？	ワイヤーが伸びている場合はP7の③ブレーキ調整をご参照ください。 △ワイヤーが切れている場合は、交換が必要です。 購入販売店、または弊社 お客様相談窓口までご連絡ください。
異音がする。	キャスターのホイールに何かはさまっていませんか？	はさまっているものを取り除いてください。改善しない場合は購入販売店、または弊社お客様相談窓口までご連絡ください。

保証規定

保証期間: お買上げ日より1年間(日本国内のみとなります)

<保証の範囲と内容>

お買上げの歩行車を構成する各部品に、製造上の不良・不具合が起きた場合には無料で修理いたします。

(保証修理)

この修理は不良部品の交換または不具合の修正により行い、その際使用する部品は同一部品を原則としますが、入手が困難、不可能な場合には同等の代替部品による交換になる場合があります。

不良・不具合が部品交換で修正できない場合には、歩行車を交換させて頂きますが、同一品がない場合には、同等品とさせて頂く場合があります。

※本保証書は保証規定内により無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

<保証適用外>

◆ 保証書の添付なき場合は有料修理となります。※購入店の領収書、レシート又は、納品書がないものは無効となります。

◆ 購入店の領収書、レシートまたは、納品書が未添付の場合は、無償修理の対象外となります。

◆ 正常な取扱い中に故障が生じた場合以外は有料修理となります。(下記①～⑥)

①取扱説明書に記載の使用法、注意に反するお取り扱いによって発生した故障。

②お買上げ後の転倒、輸送時の落下等による故障、損傷。

③保管上の不備のために生じた故障。

④火災や浸水・天災によって生じた故障。

⑤使用上の誤りや不当な修理・改造・分解による故障。

⑥キャスター等、消耗品の劣化による故障、損傷の場合。

※消耗品: 前輪キャスター、後輪キャスター、ブレーキワイヤー

◆ ご購入年月日・ご購入店のないものは無効です。

◆ 当社製品を使用して付随製品が故障した際の保証は致しません。

『お願い』修理に関しましては、修理箇所、内容を明確にしてご提示ください。

◆ 修理依頼品の発送に関しては、発送元払いで、お送りください。

【個人情報について】

● 本保証規定を通じてお客様よりご提示いただいた個人情報は、弊社修理業務以外の目的には使用致しません。

● ご提示いただきました個人情報に関しましては、個人を特定できない統計的データに加工して利用する場合があります。

● 弊社は、お客様の個人情報を第三者へ開示致しません。但し、以下の場合を除きます。

※お客様の承諾を得た場合。

※お客様の開示した利用目的の達成に必要な範囲内において、業務委託先に個人情報を開示する場合。但し、この場合に当社は法令上、個人情報の安全管理が図られるよう、当該業務委託先に対して必要かつ適切な監督業務を負います。



SGマーク制度は、SGマーク付き歩行車の欠陥により発生した、人身事故に対する賠償制度です。

■ 賠償についてのご注意点。

● 歩行車そのものが、故障しても、その品質について保証するものではありません。

あくまでも傷害など身体的な損害について保証する制度です。

● 生産物賠償責任保険の保証金は、それぞれ実情をよく調査して、身体的な損害について賠償することになります。

■ SGマーク付、歩行車の欠陥により日本国内で事故が起きた場合、直ちに製品安全協会にお電話してください。

<連絡先> 財団法人 製品安全協会 TEL03-5808-3303

<http://www.sg-mark.org/accidentwithsg>

<販売元>

株式会社ケンコー・トキナー

〒164-8616 東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル

TEL 03-6840-1689

<https://www.kenko-tokina.co.jp/>

MEMO

